

平成29年度 群馬ゼロ災協 交流集会を開催

群馬県ゼロ災害運動推進協議会（以下、「群馬ゼロ災協」と略。会長：堀口廣政。）は、12月8日（金）午後3時30分より、ホテルラシーネ新前橋において、交流集会を盛大に開催した。参加者56名。

堀口会長は、冒頭、「政府が推進する働き方改革に関心を持って適切に対応していく必要がある。労働災害中、死亡事故が多発傾向にあり、対策の強化が求められている。群馬ゼロ災協の行うKYTリーダー研修の受講により、引き続き幅広く、ゼロ災キーマンの養成を図っていただきたい。」と挨拶した。

続いて、群馬労働局健康安全課長佐藤寿氏より来賓挨拶を賜った後、安全専門官塩野泉氏より「労働災害の現状について」の説明、中災防安全衛生エキスパート荻野正宏氏の「ゼロ災運動を経営の柱に」と題した講演を拝聴。いずれも示唆に富み、また含蓄のある話に熱心に耳を傾けた。最後に、意見交換会を通じて情報交換と交流を図った。



主催者挨拶



ゼロ災でいこう ヨシ！